

太田東西かわら版

2020.12

「良縁」を得る



日本最大級のしめ縄で有名な神社と言えば、「出雲大社」。
11月、3泊4日の一人旅で人生初の参拝を遂げることができました。

目的は「良縁成就(りょうえんじょうじゆ)」。

出雲大社の祭神は大国主命(おおくにぬしのみこと)。男女の縁結びだけではなく、人、物、出来事など、あらゆる「縁を結ぶ力」があると言われています。太田東西薬局を代表して、お客様の「良縁結び」のために行動しました！

さて、俗に言う「ストレス」の原因はおよそ3つに分かれます。

「健康」「お金」「人間関係」。どんな人でも、大なり小なりこの3つで問題を抱えて悩んでいるものです。

そのうちの「健康」問題に太田東西薬局は関係するわけですが、ご相談の中で「早く治る人」と「なかなか治らない人」に分かれます。

早く治る人、なかなか治らない人。その差は何なのか？

薬剤師になって30年。ずっと考えてきました。そしてたどり着いた答え。

すべては

「縁」 だということ。

その人がどんな「縁」を持っていて、どんな関係性の中で生きているか？
その「縁次第」で結果は異なるということです。

例えば、病気がなかなか治らない人は、治らない病院に行って、治らない薬を漫然と続けています。「治らない縁の中に居る」という事実を客観視できずに自分は正しいことをしている、と思い込んでいる。

真面目に通院して、真面目に検査を受けて、真面目に薬を飲み続けていても健康が得られないのは、治るための「ご縁」に恵まれていないから。

これは健康だけではなく、お金も人間関係も同じ。

そのお金と人間関係に直結するものが「仕事」ですが、不当な労働条件（低賃金長時間労働）で、パワハラやイジメが横行する職場もあればその一方で、社員の健康や家族まで大切にしてくれる職場もあります。

そのどちらと縁があるか？は、その人の学歴や資格の有無ではなく、その人がお金・人間関係に恵まれる「縁」を持っているか否か？で決まります。

出会った場所や人（病院や医者）。得た物（薬や健康食品）。その出会いはその人が持っている「縁」で起きた出来事。

それが「縁起」と呼ばれるものです。

よく「縁起を担ぐ」と言われます。結婚式は「大安」にとか、試合や受験の前日には「勝つ」ためにトンカツを食べるとか。

でも、よくよく考えてみてください。

大安に結婚式を挙げて離婚しているカップルもいますし、前日にトンカツを腹いっぱい食べても、不合格の受験生もいます。

同様に、良縁を得るために出雲大社に参拝して「どうか良縁を私に授けてください！」とひたすら祈れば願いが叶う、という話でもありません。

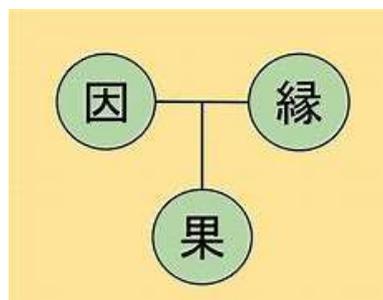
では「良縁を得る」ためには、どうすればいいのか・・・？

「因縁(いんねん)」という言葉があります。

縁というのは因によって引き寄せられ、「因縁」の関係から結果が生じる。大安の日に結婚式を挙げて、「相手を思いやる因」を夫婦お互いが持っていないなら、夫婦円満は得られません。受験前にトンカツを食べて試験に臨んでも、「遊んでばかり寝てばかりの因」を持つ受験生は合格できません。

つまり自分が望む結果を得たいなら、「自分の因」を「良因」にキープする意識・行動・習慣が何よりも大切。

「良い因」であるなら、
「良い縁」がやって来て、
「良い結果」が得られる。



(悪因には悪縁が来て、悪果となる)

「自分は健康で幸せに生きる！」といった良因を持ったとしても、そうなるための意識と行動が伴っていないければ、その因はだんだん悪因となり、やがて悪縁(悪い人・習慣)を引き寄せ、健康に恵まれない悪果となる。

今回私は、お客様の<良縁成就>を心から祈ってまいりました。出雲大社だけではなく、良縁成就のご利益のある神社7社を廻って祈願しました。

でも・・・結果はお客様の「因次第」。
良縁を得るには
「良因キープ」の意識・行動・習慣です。



人は「健康になりたい!」「幸せになりたい!」と思いながら、真逆の行動を取っていたりするものです。それがお金と時間の使い方に顕在化されます。ちょっと深い話になりますが、病気に不幸に慣れている人は、健康に幸せに変わるためのストレスよりも、病気で不幸でいるほうのストレスを選びます。無意識に、慣れ親しんだ場所（コンフォートゾーン）に居続けようとしています。

人が生存し続けるには恒常性維持（ホメオスタシス）が必要。それは現状維持を最優先するメカニズム。「変わらない＝安心・安全」と認識してしまう。だから変わらない人が多いし、他人を変えることはできないと言われる所以。

良縁に恵まれるために一番必要なことは、現状維持のホメオスタシスから住み慣れたコンフォートゾーンから脱却する!という強い意志です。そのためには今関わっている「縁を断ち切る」こと。

自分の「因」の可能性を信じて、自分を暗く曇らせる、自分をマイナス思考に落とし入れる「縁」をバツサリと切り捨てる!

良縁を得たいなら、望む結果を得たいなら、まずは悪縁を「手放す」。悪縁を手放した瞬間から、あなたは「良因」に変わっています。

長く太田東西薬局をご利用いただいているお客様は、きっと自覚されていると思います。「昔の自分から大きく変わった」と。

「体質（体調）だけではなく、気質（考え方）も良いほうに変わった」と。

つまるところ太田東西薬局は、お客様の「因」をピカピカに美しく磨き上げて良縁結びの仲人となり、喜ばしい結果を提供するところです。

「いつまでそんな漢方のんでいるんだ?」「だまされているんじゃないのか?」「具合が悪いなら病院に行けよ!」「お金があっていいわねえ~~」あなたの良縁成就に対して悪影響を及ぼす、そうした悪縁からは離れたほうがいいかもよ!(笑)

明るく楽しく前向きに、何があっても

“気分良~~~~く”笑顔でいれば

必ず良縁はやって来ますよ~~、(^o^)

